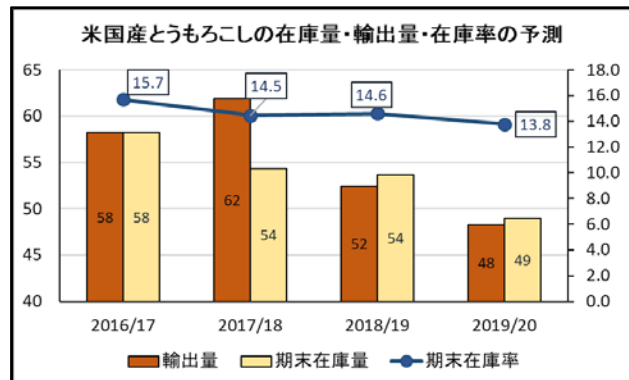
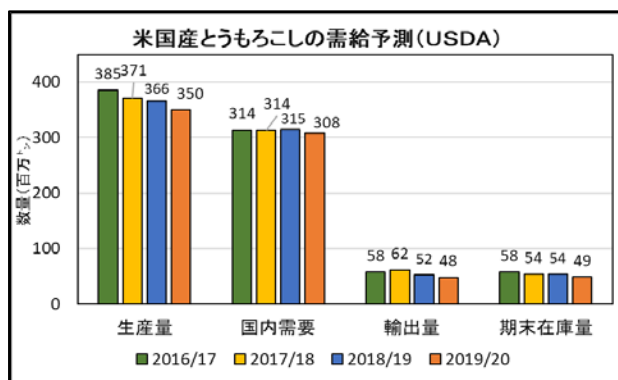


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和元年10月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億5,001万ト	(前月予測比：▲51万ト)
【単収】	10.57 ト/ha	(前月予測比：+0.01 ト/ha)
	(168.4 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,774万ト	(前月予測比：+152万ト)
【輸出量】	4,826万ト	(前月予測比：▲381万ト)
【期末在庫】	4,897万ト	(前月予測比：▲663万ト)
【期末在庫率】	13.8%	(前月予測比：▲1.76ポイント)
		(世界の期末在庫率 26.9%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

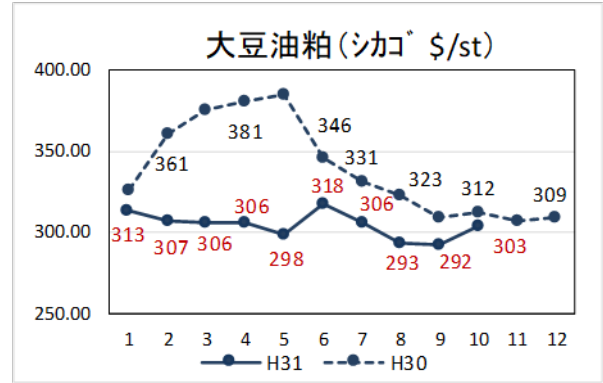
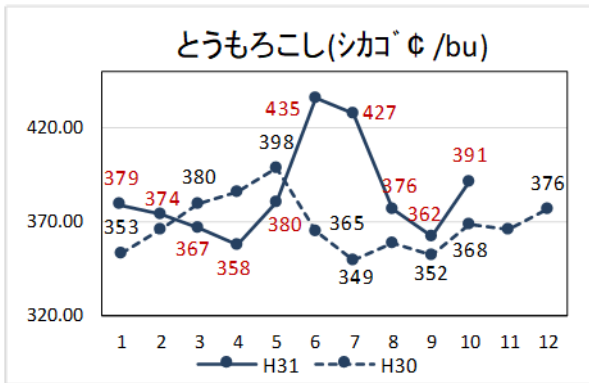
区分/月平均	R1.6月	7月	8月	9月	10月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	435.2	427.1	376.2	362.2	391.3	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	317.7	306.4	293.4	292.3	303.3	↑
為替相場(円/ドル)	109.5	108.0	107.2	106.7	107.6	↑
フレート (ドル/ト)	45.1	51.5	53.6	57.9	55.2	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(10/17)までの平均値

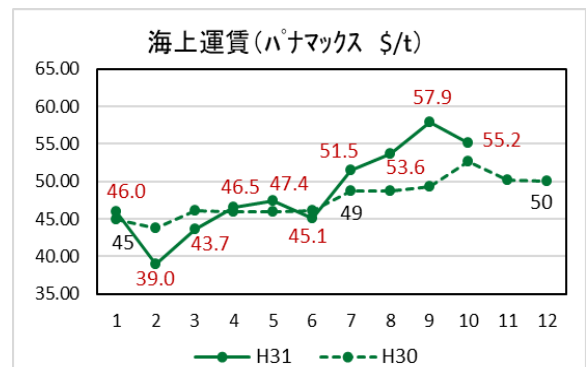
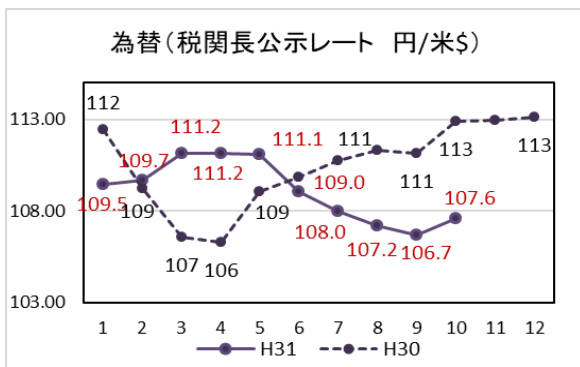
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トン)

